

第1回「地域フォーラム」概要

開催テーマ 「奈良のまちづくりと土地利用のあり方」

日時 令和2年10月11日(日) 14時00分～16時00分

会場 川西文化会館

資料説明	荒井奈良県知事
	<p>地域フォーラムのこれから2年間のメインテーマである「土地利用とまちづくり」について、まず基本的な情報ですが、奈良県は都市地域の82%が市街化調整区域で、さらに市街化区域の中でも住宅系が78%を占めており、工業系、商業系の土地利用の割合が全国で最も低くなっています。</p> <p>その結果、経済が弱い、住宅地に住宅しかなく不便、工業系地域等の住工混在化が進み工場を建てにくい、耕作放棄地が多い、施業放棄林の増加に伴う防災上の危険等の課題が発生しています。</p> <p>これらを解決するために、まず地域で土地利用ビジョンを作ってください、それをマスタープラン化したいと考えています。地域のビジョンをつくるためには、まちづくりについて地域住民の方々と意見交換を始める必要があります。その結果、地域住民や土地所有者等の賛同が得られたら、ゾーニングプラン（地域の具体的な土地利用計画）をつくり、マスタープラン化することで、道路やインフラも出来てくると思います。</p> <p>また、本日は磯城郡の3町と大和平野中央プロジェクトの推進についての協議に関する覚書を締結しました。このプロジェクトでは、京奈和自動車道が通るなど交通アクセスが良く、企業立地のポテンシャルが高い大和平野中央において、今後、スポーツ施設や、県立大学の理工系学部の候補地などについて協議を進めていきたいと考えています。</p>

資料説明	竹村川西町長
	<p>川西町は、非常にコンパクトな町であることから、町の特徴を活かし、何かに特化したまちづくりが必要であると考えています。</p> <p>川西町の特徴の一つに、交通アクセスが良好であることが挙げられることから、工業系に特化したまちづくりも一つの方策と考えることができます。</p> <p>川西町の課題は他の市町村と同じ人口減少、少子高齢化です。人口増加をあらゆる手段を使って目指すものの、一方で、人口減少を前提でまちづくりの設計を行う必要もあると言えます。</p> <p>これからの土地利用とまちづくりの一つの提案として、町外で働く方のベッドタウンから、町外から働きに来る場所への転換を図っていききたいと考えています。</p>

意見	荒井奈良県知事
	<p>この地域に働く場所ができればいいと思います。しかし、小さな町で1町完結型の地域をつくるのは難しいです。他の市町村と持ちつ持たれつのまちづくりをしようという方向で、目標を明確にして着実に進めておられ、素晴らしいと思います。</p> <p>工業系に特化したまちづくりということで、工場が建設されると固定資産税という得がたい収入が増えるため、順調に進むようお願いしています。</p>

資料説明	森田三宅町長
<p>三宅町は全国で2番目に小さい面積で、市街化区域の面積が38%、その中でも住居系面積が94%を占めています。</p> <p>三宅町は農地が多く、まだまだ利活用できる土地があります。これらの土地を活用し、企業誘致に力を入れてきました。</p> <p>しかし、農地の市街化区域への編入が難しい、地権者が多く合意形成に時間がかかる、などの課題が見えてきました。</p> <p>そのような状況の中で、三宅町では土地の基礎情報を掲載した土地カルテを作成し、企業に紹介する取組を進めているところです。</p> <p>その他にも住民との対話でつながるタウンミーティング等の取組によりまちづくりを進めています。</p>	

意見	荒井奈良県知事
<p>とにかく用地があるといいまちになるという時代になってきました。</p> <p>用地を確保していいまちづくりを行うには、まちをつくる地域のリーダーの存在が重要です。リーダーがいるところとそうでないところで全然事業の進み方が違います。自治会長や農業委員会の会長といった地域のリーダーや市町村長が理解のある方だとそのまちは発展します。</p>	

資料説明	森田原本町長
<p>田原本町の土地利用施策として、一つ目は、交流人口増です。唐古・鍵遺跡史跡公園と道の駅レスティ唐古・鍵で、様々なイベントを実施し、来訪者の増を図っています。</p> <p>二つ目は、儲かる農業です。担い手農家の脆弱化等が課題となる中、特定農業振興ゾーンを奈良県とともに設置し、高収益作物への転換・産地化を進めています。</p> <p>三つ目は、職住近接です。働く場所を創出するため、市街化編入ではなく、地区計画の手法により、土地利用を進めています。</p> <p>なお、市街化調整区域の土地利用には地域住民の協力が必要であり、地域住民の同意がなされた地域を中心に企業集積地としてゾーニングを進めています。</p>	

意見	荒井奈良県知事
<p>今までのお話を聞いておきますと、この地域はポテンシャルが随分ある地域で、この3町で大和平野中央プロジェクトを中心に色々な要素を加えたマスタープランが作れるような気がします。</p> <p>複数の市町村が共同で一つのマスタープランをつくるということは難しいですが、大和平野中央プロジェクトを核として、磯城郡にそのモデルになっていただけたらと思っています。</p>	